

開成町生ごみ処理器設置推進制度

非電動式生ごみ処理器 **キエーロ**

燃やすことのできるごみの約4割は、生ごみです。町では生ごみの削減に向け、電気を使わずエコな生ごみ処理器の設置推進制度を実施しています。

キエーロについて

黒土の中に生ごみを入れると、微生物の働きで生ごみを分解し土に返してくれます。電気を使わないので、維持費がなく地球環境に優しい非電動型の生ごみ処理器です。

(黒土を堆肥として使用した場合は、黒土の補充が必要です。)

「ベランダ de キエーロスリム」

- ・陸前高田産気仙杉を使用。
- ・サイドネット付
- ・価格 23,000 円→自己負担 5,000 円



「ベランダ de キエーロ」

- ・合板木材を使用。
- ・価格 18,000 円→自己負担 3,000 円



「バクテリア de キエーロ」

- ・合板木材を使用。
- ・底板なし、土置き型
- ・価格 15,500 円→自己負担 3,000 円



★臭わない

★生ごみ水切り不要

★維持費ゼロ

★堆肥として利用可能

(堆肥利用した際は、黒土要補給)

黒土・キエーロ・使用方法 DVD をセットでお届けいたします！



【 問い合わせ先：開成町 環境防災課 】

0465-84-0314

生ごみ処理器キエーロの使い方



- キエーロを日当たりが良く、風の通る場所に置くのがお勧めです。
- 3～4日間分の生ごみを密閉容器にためます。
※このとき、発酵することで分解が早くなります。
- 野菜などは、できるだけ薄くするか細かくすると分解が早くなります。
- 汁物、ドレッシング類、油類、腐ったもの、カビなどもOKです！

～ かんたん 4ステップ ♪～

1 深さ 20cm 位の穴を掘る

※穴が浅いと臭いがしたり、虫が寄ってくる原因となります。



2 生ごみを投入し、水分を加える

※泥だんごが作れるくらいの水分を加えましょう！

3 土と生ごみをよく混ぜる

※土と触れ合うことで生ごみの分解が進みます。
土と見分けがつかなくなるまで、よく混ぜましょう！



4 乾いた土をかぶせる

※表面の土が乾いていることで臭いを防止し、虫の発生を防ぎます！



埋める場所を変え、①～④を繰り返しましょう！

ポイント

- ・前回埋めた場所も空気を入れるようにして混ぜると分解が早くなります。
- ・分解には夏場で5～7日程度、冬場で2～3週間程度を要します。分解状況に応じて投入量や頻度を調整してください。
- ・分解の遅いもの：根菜類、野菜や果物の皮・芯・太い茎、卵や甲殻類の殻、昆布など
※薄くするか細かくすることで、分解が早くなります。
- ・分解できないもの：動物の骨、貝殻、タマネギの黄色い皮、梅干しなどの大きい種
- ・堆肥として利用した場合は、黒土を補給してください。